

# ルミノ V トップ

非黄変型ポリウレタン樹脂高級蛍光塗料

シンロイヒ株式会社



INNOVATORS OF COLOR AND LUMINESCENCE

**SINROIHI**

# ルミノVトップ

## 非黄変型ポリウレタン樹脂高級蛍光塗料

ルミノVトップは特殊なイソシアネートとポリオールを使用したウレタン塗料ですから長期間の屋外暴露にも黄変、チョーキング等の欠点がなく光沢性に優れ（オーバーレイ塗装）、しかも速乾性にすぐれた塗料です。

1回の膜厚が大きく常温乾燥、焼付乾燥とも可能であり、また同一塗料の塗り重ねはWet on Wetによる塗り重ねにより、より短時間で可能です。（吹付け塗装のみ）

更に光沢保持性、耐汚染性等にすぐれていますので広範囲な用途に使用できます。

### 特 徴

- \*一回塗りの膜厚が大きく、塗装効率がよい。
- \*ラッカーと同等の速乾性を持っている。又、常温乾燥、焼付乾燥共可能。
- \*肉持感がよく、タレにくい。
- \*塗膜が硬く傷がつきにくく、耐汚性に優れている。
- \*耐アルカリ性、耐酸性、耐ガソリン性、耐油性等の耐化学薬品性に優れている。
- \*専用クリヤー《ルミノVトップ オーバーレイ》をオーバーコートすることにより光沢をだし、さらに耐候性をよくします。

### 用 途

車両関係の塗装、プラスチック塗装、軽・重金属塗装、弱電・重電機器関係の塗装、船舶関係の塗装、安全防災関係のマーキング塗装

### 色

スカーレット、グリーン、レッド、オレンジ、レモン、イエロー、ピンク、ブルー、ホワイト

注) ブルー、ホワイトにオーバーレイを塗ると、黄味に変色するのでご注意下さい。

### 容 量

1 kg、4 kg、16kg（いずれも主剤と硬化剤がセットになっています。）

## 塗料性状

項目	内		容
	ルミノVトップ主剤	ルミノVトップ オーバーレイ主剤	硬化剤
展色剤	アクリルポリオール樹脂	アクリルポリオール樹脂	イソシアネート樹脂
顔料	高耐候蛍光・一般有機顔料	—————	—————
容姿	二液性		
色相	9色	クリヤー	クリヤー
比重(20℃)	1.058	0.990	0.984
粘度(25℃)	65±5 KU	—————	—————
加熱残分	56±3%	39±3%	46±3%
引火点	24.5℃	26.5℃	28.0℃
発火点	420℃	420℃	380℃
危険物登録商品名	SH00342	SH00442	SH00542
危険物品名	第四類 第二石油類	第四類 第二石油類	第四類 第二石油類
危険等級	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ
有機溶剤区分	第二種有機溶剤含有物	第二種有機溶剤含有物	第二種有機溶剤含有物
有害物質	キシレン 30～40% 酢酸ブチル 5～10%	キシレン 30～40% 酢酸ブチル 10～20%	キシレン 20～30% 酢酸ブチル 10～20% イソシアネート ———

## 塗装基準

項目		ルミノVトップ	ルミノVトップ オーバーレイ
乾燥時間 (20℃)	指触	10～20分	10～20分
	硬化	3～4時間	3～4時間
	完全硬化	24時間	24時間
塗装間隔 (20℃)	最小	12時間	12時間
	最大	48時間	48時間
標準塗布量	0.26～0.30kg/m <sup>2</sup> (2回塗)		0.12～0.13kg/m <sup>2</sup> (1回塗)
標準塗膜厚	80～90μ (2回塗り)		25～30μ (1回塗)
塗装方法	エアスプレー		エアスプレー
混合比(重量比)	主剤：硬化剤=80：20		主剤：硬化剤=80：20
混合塗料熟成時間(20℃)	5～20分		5～20分
可使時間(20℃)	6時間		6時間

# 蛍光塗装

適用部位：

シンロイヒ株式会社  
鎌倉市台2-19-12  
0467(43)2121

仕上げの種類	アクリルウレタン樹脂蛍光塗料
塗装略号	-
素材の種類	鉄部

## ルミノVトップ

1. 特長 ケレン後、付着性と防錆力をもつ変性エポキシ樹脂系カラーさび止め塗料「エポオール」を塗装し、上塗りに視認性の優れた性能をもったアクリルウレタン樹脂蛍光塗料「ルミノVトップ」を使用した仕様

2. 塗装場所 現地

3. 使用材料一覧表

	塗料名	商品名	希釈シンナー
1	変性エポキシ樹脂系カラーさび止め塗料	エポオール	エポオールシンナー
2	非黄変型アクリルウレタン樹脂塗料	Vトップ	Vトップシンナー
3	非黄変型アクリルウレタン樹脂塗料	ルミノVトップ	Vトップシンナー
4	非黄変型アクリルウレタン樹脂塗料	ルミノVトップ オーバーレイ	Vトップシンナー

4. 塗装仕様

工程	商品名	塗回数	色相	混合比率 (重量比)	希釈率 (重量比)	塗装方法	標準使用量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗装間隔 (20 )
素地調整	1. さび等は電動工具・手工具で除去する。 2. ゴミ、水分などをウエスなどで除去する。 3. 油脂分はシンナーでふき取る。							乾燥後
下塗り	エポオール	1	白	主剤 85 硬化剤 15	0~5 20~30	刷毛 ローラー 吹き付け	0.14~0.18	16時間以上 7日以内
中塗り	Vトップ	1	白	主剤 80 硬化剤 20	5~10 30~40	刷毛 ローラー 吹き付け	0.10~0.13	16時間以上 48時間以内
上塗り	ルミノVトップ	2	各色	主剤 80 硬化剤 20	0~10 20~30	刷毛 ローラー 吹き付け	0.13~0.15	12時間以上 7日以内
クリヤー	ルミノVトップ オーバーレイ	1	-	主剤 80 硬化剤 20	0~5 10~20	刷毛 ローラー 吹き付け	0.12~0.13	12時間以上 7日以内

標準使用量は、被塗物の形状や、塗装方法・環境などによって増減することがあります。

印は大日本塗料株式会社の製品です。

(注1) ローラー塗装の場合は「Vトップローラー用」を使用してください。塗装間隔は16時間以上です。

5. 塗装上の要点

塗料は内容物が均一になるように攪拌して使用してください。

塗料の薄めすぎは隠ぺい力不足、仕上がり不足となりますので注意してください。

塗料の混合は重量比です。

冬季気温が10以下で使用する場合はVトップ乾燥促進剤を3~5%添加してください。

商品の使用に際してはカタログ、説明書などを参照ください。

6. 注意事項

塗装場所の気温や被塗物温度が5以下、湿度85%以上又は換気が十分でなく結露が考えられる場合は、塗膜の乾燥過程で種々の欠陥を生じることがありますので、塗装を避けてください。

外部の塗装で降雨、降雪の恐れがある場合及び強風時は塗装を避けてください。

塗装時や、塗料の扱い時は換気を十分に行い、火気厳禁にしてください。